



山野辺 裕二
国立成育医療センター病院 医療情報室長

【第7回】 ユビキタスはきれいよ

プライマリケアという言葉がありますが、これを一言で言い表せる日本語があるでしょうか。初療？ 第一線医療？ かかりつけ医療？ 私は自分が日本語でうまく言い換えることができない言葉は、真の意味を理解できていないと思うことにしています。

●「ザー」から始まる

「ザーはないんでしょ」

「えっ？」

「ザーじゃないんでしょ」

「ええっ？」

「だからザーでは……」

10年以上前のある日、病院の当直をしていた私は救急車で運ばれてきた頭部外傷患者を転送せねばなりません。CTを撮ると頭蓋骨の骨折と血腫。やはり脳外科のある病院に紹介が必要だと思い、三次救急病院に電話をかけました。電話に出てきた医師との会話が冒頭のものでした。

3度目の「ザー」で、ようやく頭の中に「Sah」という文字が浮かびました。相手は「SAH」つまりsubarachnoid hemorrhageのことを言っていたのです。医師になって10年近く、私はそれまでも膜下出血を「ザー」と呼ぶ人たちが居ることを知りませんでした。3度で理解できた自分に感心している間に、相手は別の患者を手術中で受けられないとか何とか言って電話を切ってしまいました。

いくらなんでも、「ザー」はないだろうと思います。英語のsubarachnoid hemorrhageをSAHと略するのは良いとして、それを「ザー」と読むのはドイツ語流の発音です。ドイツ語でやるなら、subaracnoideale Blutungを略すべきでしょう。

例えば弘前大学は「弘大」と略されますが、それをハングル読みで「ホンデ」と言っても、誰にも通じないでしょう。私にはどうしても納得がいきません。コミュニケーションに身内言葉は禁物です。

●納得しても、しなくても

納得といえば、国立国語研究所が以前提案した外来語の言い換えの中に、「納得診療」というのがありました。インフォームドコンセントの言い換え案です。医師の間では、「突飛すぎる」としてあまり良い評判は聞きません。informやconsentの意が全く含まれていないことを考えれば当然の感想です。しかし、一般市民の受け止め方はそうでもないようで、最近もこの言い換えを耳

パソコン学んでE患者

岸本葉子



医療コミュニケーションという言葉もよく聞くようになりました。

【パソコン学んでE患者】岸本葉子 著／晶文社

にしました。市民にとってはそう悪くない言い換え語のようなのです。この事実、図らずも医療に対する医師と市民の考え方のギャップを反映しているのではないのでしょうか。

最初に挙げたプライマリケアにしても、言葉の日本語言い換えを考えることは、その概念を一般市民が納得できるように説明する助けになるように思います。

●外来語の食べ方

私はIT関連の仕事をしていることもあり、近年耳にタコができるほど聞かされているのが、「ユビキタス (ubiquitous)」です。医療の世界でも使われることが多くなってきました。「同時にいたるところに存在する」という意味ですが、うまい日本語訳はできていません。

まず考えられているのが「遍在」ですが、これには致命的な欠陥があります。かな漢字変換ミスで逆の意味になってしまうのです。最近「医師の偏在」が問題になっていますよね。似たような言葉には「暫時」と「漸次」があります。これは読みが違いますが、誤用すると逆の意味になってしまいます。

「どこでも」「あまねく」「くまなく」がいい線いっているのですが、ユビキタスが形容詞なのに対して、これらは副詞であるため、熟語が作りにくいという欠点があります。

前述の国語研究所は、2003年の中間報告で「時空自在」を提案してきましたが、後日撤回して継続検討になってしまいました。さすがに「時空」は飛躍しすぎたようです。こうして何年も迷走しているうちに、ユビキタスもずいぶん身近な単語になってきました。どうやら外来語のままですで定着してしまっているようです。

しかし、私は「ユビキタス」は使いたくありません。ユビキタスなコンピュータ環境、ユビキタスな医療なんて、軽々しく口に出せないと思っています。真に「ユビキタス」を実現するのはキビシイですから。

もっと大きな理由は、私が国語研究所に別の言い換え「津々浦」を提案しているためなんです(笑)。

1986年長崎大学卒業。形成外科の勤務医として九州、四国の病院に勤務後、96年長崎大学病院形成外科助手。99年に念願の医療情報部門へ転籍、2000年長崎大学病院医療情報部副部長。03-04年米国マウントサイナイメディカルセンター医療情報学研究員。05年6月より現職。専門は医療情報学と病院管理学。自称外来語研究者、医療ジャーナリズム評論家。

